



西幼だより

羽島市立西部幼稚園
令和6年2月27日 No. 19
園長 安藤賢治

季節を感じて～自然との関わり・豊かな感性～

♪ルルルル～ 春の風～は 駆けてゆく～よ
・・・ 春だ～よ 春～だよ～ ♪ という日もあれば…



＜冬本番＞
・寒い日は、好きじゃないけど…
「氷ができた～！」
「雪合戦だ～！」
「雪だるま、完成～！」
…ワクワクがいっぱい…

*気が付けば、行事も次から次へ・・・「これぞ、日本！」を感じる時ですね。

「お餅つき・花もちづくり」から、「クリスマスお楽しみ会」・・・
年末年始の日本は、大忙し。新年が明けた後も、「節分豆まき」「お雛様」

➤ **子供たちの感性を刺激します。 ～これらは、とても大切な経験です～**

◆「**幼児期の終わりまでに育ってほしい10の姿**」（幼稚園教育要領より）

◎自然との関わり・生命尊重

自然に触れて感動する体験を通して、自然の変化などを感じ取り、好奇心や探究心をもって考え言葉などで表現しながら、身近な事象への関心が高まるとともに、自然への愛情や畏敬の念をもつようになる。（以下、略）

◎豊かな感性と表現

心を動かす出来事などに触れ感性を働かせる中で、様々な素地の特徴や表現の仕方などに気付き、感じたことや考えたことを自分で表現したり、友達同士で表現する喜びを味わい、意欲をもつようになる。

*まさに、どんぴしゃ！

この季節ならではの“刺激”がうれしい限りです。

◆本園は、この「10の姿」を意識して生活を創造しています。
→ 詳しくは、HP「園について」をご覧ください。

